

第 195 号

2018 年 7 月



エコにこニュース



(リサイクルセンターニュース)

「エコにこセンター」は多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンターのニックネームです
○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○

事前予約不要で気軽に参加 **こうさく**の時間

- ☆年齢制限はありません。一人で作品を仕上げることができれば子どものみの参加も可。
- ☆座席が不足する場合はお待ちいただくことがあります。
- ☆受付時間内に直接どうぞ。(受付時間 13時30分~15時)

“陶芸”

テーマを設けず自由に作品をつくれますが、講師によるていねいな指導はありません。リサイクル陶土(回収した陶磁器製食器を20%程度含有)で作ります。陶土の持ち込みはできません。

- ☆1回で使用する陶土は150g以内で、作ることができる作品は1回1人1つです。数人分を合わせて大きな作品を作ったり、1人分を2人以上で分けて使うことはできません。
- ☆費用は1人200円(リサイクル陶土代 焼成代等)

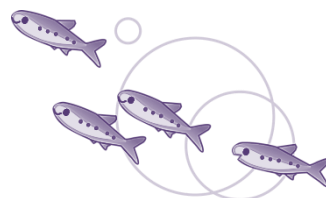
- 夏休み期間中の実施日 7月21日(土) 7月31日(火) 9月以降も実施します。
- 作品は焼成後、8月22日(水)から引き渡します。

“ルームプレート”

タテ10cm・ヨコ15cmの板(家具等の端材)を使って作ります。表札やドア飾りにすることもできます。

- ☆作ることができる作品は1回1人1つです。ただし、家族やきょうだいで1つの作品を複数人で作ることは可能です。
- ☆板に、コルク、布、紙などをボンドで貼ったり、板の表面にマーカーで模様をつけたりして作ります。
- ☆費用は1人(1作品)100円です。

- 夏休み期間中の実施日 8月5日(日) 次回は12月9日(日)です。
- 作品は、当日持ち帰ることができます。



◆電子工作サロン◆

～～電子回路工作入門～～

今年度の『電子工作サロン』ではブレッドボードを使って“電子回路工作入門”を始め
ています。いつからでも始めることができますが、必ず事前に申込みをしてください。

- 内 容 第1回目 トランジスタ増幅の基礎の基礎
第2回目 トランジスタ・IC・PICマイコンによる発振回路の1例
第3回目 センサーを使うための比較回路の1例
4回目以降はご意見により 取り上げる回路・作品を決めます。

※『電子工作サロン』会場では時間が少ないので、課題・実験内容などをメールで配信し、
自宅の実験していただき、わからないところを“メーリングリスト”を使って全員で共
有し、解決します。会場では理解を深めるための打合せとなります。

※回路動作を理解するためのシュミレーションソフト（フリーソフト LT_Spice）
PICマイコンのプログラミングソフト（フリーソフト MikroC）などを使いま
すのでパソコンが使えることは必須です。

- 対 象 電子回路に関心があり、パソコンとインターネットメールが使える方
費 用 2,500円(ブレッドボード工作初期部品一式と3回目までの部品代一括)
申 込 2か月前の申込とします。

～～サロンの活動～～

高度のソーラー電源などを含み、いろいろな回路相談に対応します。電子工作に興味の
ある方は活動日の13時に直接会場までお越しください。

半田付け作業他、必要な工作は各自ご自宅での作業を原則とし、会場では相談・質問・
自慢などの打ち合わせが中心です。使用する部品は、ご要望があれば実費で準備します。

◆電子工作サロンの参加資格

- 1, 電子工作に興味を持つ方で小学校高学年以上 どなたでもOK
 - ・年齢、性別などは不問ですが、同好者の集いであり、工具を使います。
 - ・ご自身の行動に責任を持てる必要があります。(事故は自己責任)
- 2, 連絡はメールで行います。電話・郵便等は使用しません。

◆電子工作サロンの参加方法と注意

電子回路入門希望者以外は、事前申込不要です。直接、会場までどうぞ。

- 日 時：毎月 第1土曜日 13時～16時
会 場：エコにこセンター2階多目的室
費 用：制作内容により材料費実費必要

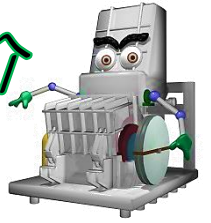
◇この事業は、電子工作サロン kebo との共催事業として実施します。

問合せ・「電子回路工作入門」の申込みは下記あてにメールをお願いします。

dks@moco.so-net.jp (電子工作サロン 榎本)



多摩清掃工場 夏のイベント紹介



煙突登りにチャレンジ

清掃工場の煙突は高さが100m!
夏休みの思い出にぜひご参加ください。

☆7月31日(火)

①9:30~

☆8月1日(水)

②9:30~



所要時間 約1時間
(10分前までに集合)

対象 小学3年生以上
(小学生は保護者同伴)

定員 各回親子で20人(申込み先着順)

申込 7月13日(金)から
電話にて受付

※ビル25階に相当します。体力に自信のある方に限ります。

こども清掃工場見学

みなさんの家庭から出されたごみの
処理について、清掃工場見学会を開催
します。ぜひご参加ください。

☆8月2日(木)

①9:30~

②10:30~

☆8月3日(金)

③9:30~

④10:30~



所要時間 約1時間半
(10分前までに集合)

対象 小学生(保護者同伴可)

定員 各回30人(申込み先着順)

申込 7月5日(木)から
電話にて受付

申込先 042-374-6331 多摩ニュータウン環境組合
お電話は、土日祝祭日は除き 8時45分~17時 にお願ひします



清掃工場だより


多摩ニュータウン環境組合(多摩清掃工場)では、施設規模及び構造上により消防計画を作成し防火防災管理について必要な事項を定め、火災を予防するとともに地震その他の災害等から、人命の安全及び被害の軽減を図ることを目的に設置しています。

災害時等の活動としては、避難誘導や消火活動並びに救助活動等が行えるよう自衛消防隊が組織されています。毎年、東京消防庁多摩消防署のご指導をいただき、防災教育・総合防災訓練等を実施し予防等に努めています。

活動内容の一つとして、自衛消防組織を設置し各人の守るべき事項・火災発生時の対応・地震時及びその他災害等への対応について教育講習及び各種訓練等を通じて、基本的な初動体制を整えています。

また、市内の事業所を対象とした、自衛消防操法大会へは平成11年度から毎年参加しています。参加するために、忙しい勤務時間の合間に週2~3回程度の訓練を一箇月程度行っています。訓練時には大きな掛け声を出すため、多摩清掃工場周辺の方々には大変ご迷惑をお掛けしております。ご協力の程よろしくお願いいたします。

なお、平成29年10月18日(水)に東京都中央卸売市場多摩ニュータウン市場で自衛消防操法大会が行われました。多摩ニュータウン環境組合では1号消火栓の部に参加し準優勝を獲得しました。

*****  多摩ニュータウン環境組合多摩清掃工場

食器リサイクルとエコにこセンター その1

エコにこセンターでは、食器リサイクル事業の一環として、八王子市・町田市・多摩市の市民の家庭で不用になった陶磁器製食器の回収を行っています。今年度は来年の3月21日までで、開館日の10時30分~16時30分に対面で回収をしています。

回収した食器は岐阜県の工場で砂状に粉碎され、食器などを作るための原料としてリサイクルされます。

粉碎工場のある土岐市は美濃焼の産地で、岐阜県東部にあり「東濃」と呼ばれている地域です。実は、日本で作られている陶磁器製食器の半分以上が美濃焼。私たちが家庭や飲食店で使っている一般的な食器の多くは美濃焼です。

この東濃地域で窯業に携わる事業所や自治体、研究所などが連携し、グリーンライフ21(GL21)という団体を1997年に誕生させました。陶磁器は、粘土・長石・けい石などの枯渇性天然資源から作られます。こうした貴重な資源をいつまでも大切に使いつづけるために提案されたのが「食器リサイクル」というしくみです。

具体的には「作りっぱなし」「売りっぱなし」ではなく、可能な限り回収し、回収した食器をあらたに作る食器や陶磁器製品の原料に使い、循環のループを回していこうということ。エコにこセンターの食器回収もその一躍を担っているわけです。

センター2階の展示コーナーには、GL21の協力により、食器原料の実物を展示しています。関心のある方はぜひ足をお運びください。

※次回は9月号に掲載予定です。

センター長 江尻京子



編集発行 多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンター

ニックネーム エコにこセンター (10時~17時 月曜休館)

エコにこセンターは、八王子市・町田市・多摩市で構成する多摩ニュータウン環境組合の施設です。

センターの運営業務は特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦が受託しています。

TEL 042-374-6210 FAX 042-374-6214 206-0035 多摩市唐木田 2-1-1

メール recycle@tama-seisokojo.or.jp HP <http://www.tama-seisokojo.or.jp>

ツイッター「タマちゃん@エコにこセンター」 <http://twitter.com/econico1>

★このニュースは再生紙を使用しています★

